

令和6年度 第3回教務主任研究部研修会

第3回の教務主任部の研修会は、部会ごと小中学校別に開催しました。主な内容は、教務ハンドブックについての検討をしました。さらに、各学校における教務の実務について、情報交換を行いました。

【日時】 令和6年11月6日（水） 15:00～16:30

【場所】 各部会の小中学校別会場

【内容】

1 教務実務ハンドブックの内容に関する協議、検討、作成

今まで積み上げてきた「教務実務ハンドブック」の内容について検討し、新たな内容を追加したり最新の内容へと更新したりしました。このハンドブックは「A指導要録」「B出席簿」「C転出入」「D教育課程編成」「E時間割編制」「Fミライム・校務支援ソフト・さくら連絡網について」「G各校で使えるようなデータ集」「H働き方改革」といった8つで構成されており、年度ごとに各部会で担当するテーマを入れ替えて編集しています。

来年度より統合型校務支援ソフトが導入されることもあり、今までのシステムがどのように変更され、生かされていくかについて、関心高く話し合いができました。今後も教務部としてハンドブックが共有され、よりよく効果的に活用できることを目指していきます。



《検討の様子 小学校》



《検討の様子 中学校》

2 教務の実務に関する情報交換

次年度の教育課程を編成する時期をむかえ、情報交換を行いました。各学校の教育課程の特色や、学校行事の工夫などについて意見を交わし、教務としての見方や考え方を広げる有益な機会になりました。

特に、日頃の課題を共有し、議論することで、解決に向けた貴重なヒントを得ることができました。



《情報交換の様子 小学校》



《情報交換の様子 中学校》

今回の研修会を通して、各学校の実情を把握したり、自校に生かせる内容に触れたりするなど、積極的に話し合い、教務同士の情報交換が充実しました。大変貴重な時間であると感じます。

今後も各学校の特色を十分に生かした教育課程の編成を教務として積極的に推進していきます。

